

に苦勞しています。

### 12.3.2. 費用

当たり前ですが、同じ電車通学でも住んでいる地域によって所要時間と定期料金は異なります。そこで、生物学類の22生で県外から電車通学をしている6人にアンケートをとりました。

Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん	Fさん	平均
130200円	147270円	161030円	148690円	119450円	154660円	143550円

#### 半年間の定期料金

アンケートの結果、半年の電車定期料金の平均は14万3550円になりました。実際にはこの金額にバスの定期料金や自転車の駐輪場の定期料金などが上乗せされるため、半年で16万円程度必要になると思われます。つくばエクスプレスの乗車料金はJRや東京メトロに比べてとても高いため、どうしても定期代も高くなってしまいます。

Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん	Fさん	平均
50分	60分	80分	55分	70分	55分	61.7分

#### 電車乗車時間

また、電車乗車時間の平均は1時間程度となりました。つくば住みの人に比べて非常に多くの時間を通学に費やす必要があることが分かります。また、つくば駅から大学に行くためには自転車やバス移動が必要なため、さらに時間がかかります。しかし、電車通学は車通学と違って、電車に乗りながら授業動画を見たり課題に取り組んだりすることができます。この1時間を有意義に使えるかどうかは皆さんの意識次第となります。

### 12.3.3. 電車宅通、メリットとデメリット

最後に、電車通学のメリットとデメリットを自分の経験や他の人の意見をもとに、それぞれ3つ紹介します。

メリット：バイトの選択肢が豊富

茨城は埼玉・千葉・東京に比べて最低賃金が低く、比較的アルバイトの時給が低めです（バイトの種類にもよります）。住んでいる地域にもよりますが、宅通の人はつくばより高時給のアルバイトができる可能性が高いです。また、地元だけでなく通学途中の場所でもバイトができるため、つくばでバイトを探すよりも選択肢がたくさんあります。

メリット：遊びに行きやすい

学生になると東京方面に出かける機会も多くなります。つくばエクスプレスは東京へのアクセスが良いことで知られていますが、乗車料金が非常に高いです。定期券を持っている電車宅通の民なら少ない負担で都会へ遊びに行けます。

メリット：家事の負担が少ない

これは家庭にもよるかもしれませんが、家事を家族と分担できる、あるいは家族が負担してくれる場合は、一人暮らしに比べて自由に過ごせる時間は多いと思います。私自身、部活後の深夜に帰宅したときにおいし